

伊勢市公報

第448号
令和6年7月5日
金曜日

目次

	頁
規 則	
○ 伊勢市福祉事務所長事務委任規則の一部を改正する規則	2
○ 伊勢市会計規則の一部を改正する規則	4
訓 令	
○ 伊勢市人材育成推進委員会規程の一部を改正する訓令	6
告 示	
○ 令和5年度下半期の伊勢市病院事業、水道事業及び下水道事業の業務の状況について	8
○ 放置自転車等の撤去及び保管について	25
○ 富山県及び石川県の一部の地域における市税に係る申告等に関する期限の指定について	27
公 告	
○ 伊勢市農業振興地域整備計画の変更について	28
○ 公示送達	29

伊勢市福祉事務所長事務委任規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和6年6月20日

伊勢市長 鈴木 健 一

伊勢市規則第38号

伊勢市福祉事務所長事務委任規則の一部を改正する規則

伊勢市福祉事務所長事務委任規則（平成28年伊勢市規則第36号）の一部を次のように改正する。

第2条第1項第11号中「進学準備給付金」を「進学・就職準備給付金」に改める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

伊勢市会計規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和6年6月24日

伊勢市長 鈴木 健 一

伊勢市規則第39号

伊勢市会計規則の一部を改正する規則

伊勢市会計規則（平成17年伊勢市規則第42号）の一部を次のように改正する。

第90条第1項中第11号を第12号とし、第5号から第10号までを1号ずつ繰り下げ、第4号の次に次の1号を加える。

(5) 森林環境税

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

伊勢市人材育成推進委員会規程の一部を改正する訓令を次のように定める。

令和6年6月20日

伊勢市長 鈴木 健 一

伊勢市訓令第3号

伊勢市人材育成推進委員会規程の一部を改正する訓令

伊勢市人材育成推進委員会規程（平成17年伊勢市訓令第14号）の一部を次のように改正する。

第3条第1項中「10人以内」を「13人以内」に改める。

附 則

この訓令は、公表の日から施行する。

伊勢市告示第 136 号

令和 5 年度下半期の伊勢市病院事業、水道事業及び下水道事業の業務の状況について

地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号）第 40 条の 2 第 1 項の規定により、令和 5 年 10 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までの伊勢市病院事業、水道事業及び下水道事業の業務の状況を次のとおり公表します。

令和 6 年 6 月 17 日

伊勢市長 鈴木 健 一

令和5年度下半期伊勢市病院事業の業務状況

1. 事業の概況

(1) 業務状況

入院患者数は、前年同期比 0.7%減の 42,234 人（4年度下半期 42,546 人）、外来患者数は、前年同期比 1.4%増の 63,291 人（4年度下半期 62,412 人）、健診者数は、前年同期比 2.3%減の 7,696 人（4年度下半期 7,874 人）となりました。

(2) 収益的収支の状況（金額は、消費税抜き）

総収益は 4,457,314 千円、総費用は 5,024,889 千円となり、当期純損失は 567,575 千円となりました。

収益の内訳は、医業収益 3,327,723 千円、健診収益 179,912 千円、医業外収益 941,949 千円（うち他会計負担金 224,514 千円、他会計補助金 386,263 千円）、特別利益 7,730 千円となっております。

費用の内訳は、医業費用 4,579,652 千円、健診費用 113,612 千円、医業外費用 331,625 千円となっております。

(3) 資本的収支の状況（金額は、消費税込み）

収入総額 404,487 千円、支出総額 689,598 千円の事業執行となりました。

収入の内訳は、負担金 274,224 千円、企業債 100,000 千円、寄附金 12,575 千円、基金繰入金 14,700 千円、投資償還金 1,369 千円、固定資産売却代金 1,619 千円となっております。

支出の内訳は、建設改良費 138,713 千円（資産購入費 138,713 千円）、企業債償還金 520,444 千円、投資 14,700 千円、基金積立金 15,741 千円となっております。

以上が令和5年度下半期の概要であります。

2. 職員に関する事項

（単位：人）

年月日	医師	医療 技術職	看護職	事務 その他	計	会計年度 任用職員	合計
6.3.31	54	92	244 (4)	28 (3)	418 (7)	185	603 (7)
5.9.30	55	92	241 (4)	28 (3)	416 (7)	174	590 (7)

※（ ）は、外書きで再任用短時間勤務職員を表す。

3. 経理の状況

令和 5年 4月 1日から

令和 6年 3月31日まで

(1) 令和 5年度伊勢市病院事業予算執行状況

(単位：円)

区 分	予算額 (A)	執行額 (B)	予算残額	B/A (%)
(収益的収入)				
病院事業収益	8,552,375,000	8,753,139,204	△200,764,204	102.3
医業収益	6,596,589,000	6,756,966,944	△160,377,944	102.4
健診収益	385,579,000	410,265,839	△24,686,839	106.4
医業外収益	1,570,107,000	1,578,176,071	△8,069,071	100.5
特別利益	100,000	7,730,350	△7,630,350	7730.4
(収益的支出)				
病院事業費用	8,808,802,000	8,782,611,219	26,190,781	99.7
医業費用	8,421,850,000	8,407,319,572	14,530,428	99.8
健診費用	220,938,000	216,190,955	4,747,045	97.9
医業外費用	164,914,000	159,100,692	5,813,308	96.5
特別損失	100,000	0	100,000	0.0
予備費	1,000,000	0	1,000,000	0.0
(資本的収入)				
資本的収入	632,933,000	627,524,300	5,408,700	99.1
負担金	474,224,000	474,224,000	0	100.0
企業債	100,000,000	100,000,000	0	100.0
寄附金	13,125,000	13,155,000	△30,000	100.2
基金繰入金	37,080,000	30,210,000	6,870,000	81.5
投資償還金	8,504,000	8,316,500	187,500	97.8
固定資産売却代金	0	1,618,800	△1,618,800	-
(資本的支出)				
資本的支出	1,160,867,000	1,151,807,455	9,059,545	99.2
建設改良費	150,000,000	147,810,810	2,189,190	98.5
企業債償還金	951,358,000	951,357,645	355	100.0
投資	37,080,000	30,210,000	6,870,000	81.5
基金積立金	22,429,000	22,429,000	0	100.0

令和 5年 4月 1日から

令和 6年 3月31日まで

(2) 令和 5 年度伊勢市病院事業損益計算書

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
病院事業費用	8,876,915,053	病院事業収益	8,695,249,519
医業費用	8,263,386,525	医業収益	6,739,320,867
給与費	4,349,773,267	入院収益	4,688,477,527
材料費	1,533,622,687	外来収益	1,846,754,754
経費	1,356,262,548	他会計負担金	56,658,000
減価償却費	987,269,609	その他医業収益	147,430,586
資産減耗費	766,973	健診収益	373,002,086
研究研修費	35,691,441	健診収益	373,002,086
健診費用	211,539,738	医業外収益	1,575,196,216
給与費	141,821,922	他会計補助金	386,262,640
材料費	7,569,173	他会計負担金	481,856,000
経費	45,796,793	県補助金	210,738,860
減価償却費	16,351,850	国庫補助金	3,188,740
医業外費用	401,988,790	長期前受金戻入	452,672,946
支払利息及び 企業債取扱諸費	60,433,676	その他医業外収益	40,477,030
雑損失	304,430,236	特別利益	7,730,350
負担金	2,492,158	固定資産売却益	7,730,350
医業外雑費	34,632,720	当期純損失	181,665,534
合 計	8,876,915,053	合 計	8,876,915,053

令和 6年 3月31日

(3) 令和 5 年度伊勢市病院事業貸借対照表

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	15,493,840,041	固定負債	11,860,228,349
有形固定資産	14,993,103,728	企業債	10,003,340,466
土地	1,570,959,936	建設改良等企業債	10,003,340,466
建物	12,588,711,881	引当金	1,856,887,883
減価償却累計額	△1,798,588,936	退職給付引当金	1,856,887,883
構築物	1,530,514,503	流動負債	1,305,089,130
減価償却累計額	△264,776,058	企業債	460,763,262
器械備品	5,468,777,847	建設改良等企業債	460,763,262
減価償却累計額	△4,104,273,956	未払金	583,886,219
車両	8,809,691	医業未払金	553,839,639
減価償却累計額	△7,031,180	未払消費税	9,534,000
無形固定資産	3,562,685	その他未払金	20,512,580
電話加入権	3,562,685	引当金	257,470,000
投資その他の資産	497,173,628	賞与引当金	214,848,000
長期貸付金	308,098,500	法定福利費引当金	42,622,000
基金	189,075,128	その他流動負債	2,969,649
流動資産	2,711,049,948	預り金	1,969,649
現金預金	1,532,728,773	預り保証金	1,000,000
現金	1,329,000	繰延収益	1,466,261,281
預金	1,531,399,773	長期前受金	4,229,232,233
未収金	1,092,391,012	長期前受金収益化累計額	△2,762,970,952
医業未収金	1,157,358,126	資本金	4,254,000,000
医業外未収金	29,520,843	剰余金	△680,688,771
その他未収金	1,618,800	資本剰余金	1,036,216,966
貸倒引当金	△96,106,757	受贈財産評価額	141,807,695
貯蔵品	85,930,163	他会計補助金	89,845,648
薬品	19,122,833	工事負担金	53,395,358
診療材料	63,870,046	寄附金	83,046,100
その他貯蔵品	2,937,284	他会計負担金	668,122,165
		欠損金	1,716,905,737
		当年度未処理欠損金	1,716,905,737
合 計	18,204,889,989	合 計	18,204,889,989

4. 令和6年度予算の概要と事業の経営方針

本年度は、「市立伊勢総合病院経営強化プラン」に基づき、収支改善を図り、良質な医療を継続的に提供できるよう、病院経営の健全化に取り組みます。

業務予定量として、入院患者数 89,790 人（1 日平均 246 人）、外来患者数 126,360 人（1 日平均 520 人）、健診者数 14,153 人（1 日平均 51 人）を予定しました。

収益的収支の状況は、総収益で 8,374,832 千円を予定し、主なものとして、入院収益 4,874,210 千円、外来収益 1,832,220 千円、健診収益 382,464 千円、他会計補助金 143,086 千円、他会計負担金 544,493 千円、総費用で 8,826,128 千円を予定し、主なものとして、給与費 4,585,416 千円、材料費 1,515,878 千円、経費 1,636,756 千円、減価償却費 857,727 千円としています。

資本的収支の状況は、総収入で 510,334 千円を予定し、主なものとして、他会計負担金 240,162 千円、企業債 240,000 千円、基金繰入金 25,380 千円、総支出で 798,336 千円を予定し、器械備品購入としての建設改良費 290,000 千円、企業債償還金 460,764 千円、医師及び看護師奨学金としての投資 25,380 千円、基金積立金 22,192 千円としています。

今後も、厳しい病院経営となることが予測されますが、引き続き、医師確保に努めるとともに、医療体制の充実強化、質の高い医療の提供、地域医療の推進及び病院経営の健全化に取り組んでいきます。

令和5年度 下半期伊勢市水道事業の業務状況

1 事業の概要

本年度の水道事業は、「伊勢市水道事業ビジョン」に基づき給水の安定及び有収率の向上を目指し効率的な維持管理を行うため、老朽化した設備及び配水本管の更新、下水道工事などに伴う配水本管布設替等の工事を実施するとともに、基幹管路を中心とした耐震化を進めました。

また、本年度は本ビジョンにおける計画期間の中間年度となることから、これまでの事業を振り返り中間評価を実施し、課題や施策、具体的な実現方策の見直しを行い、「伊勢市水道事業ビジョン（中間見直し）」を策定・公表しました。

（1）業務量について

給水戸数は57,823戸で前年度に比べ80戸増加した一方、給水人口は119,157人で前年度に比べ1,473人減少しました。また、年間配水量は15,850,218^mで前年度に比べ0.82%の減少となり、有収水量は13,687,984^mで前年度に比べ1.43%の減少となり、その結果、有収率は86.4%となりました。

（2）財政収支について

財政収支の状況は、収益的収支においては、消費税を除き収入額2,506,082,087円、支出額2,259,293,954円の執行となり、246,788,133円の純利益となりました。

一方、資本的収支においては、収入額790,234,948円、支出額1,891,360,549円の執行となり、建設改良費繰越財源742,500円を除くと、1,101,868,101円の収支不足となりましたが、建設改良積立金、損益勘定留保資金等で補填しました。

また、資本的収支の収入において378,000,000円、支出において575,000,000円を翌年度に繰り越しました。

（3）建設改良事業について

送配水管延長は、前年度より4.9km増加し958.6kmとなりました。また、基幹管路耐震化工事及び老朽管更新工事等により7.4kmの耐震化を行った結果、送配水管の耐震化率は21.6%となり、そのうち、基幹管路の耐震化率は42.9%となりました。

施設については、統廃合による南部配水池の新設工事を行い、その他の施設・設備についても、計画に基づいた更新を行いました。

また、災害時におけるライフラインの復旧拠点となる上下水道部庁舎を建設するため、実施設計を行いました。

以上が本年度における事業の概要であります。

「伊勢市水道事業ビジョン」では、人口減少による給水収益の減少が見込まれる中、老朽化が進む管路及び施設・設備の更新や耐震化を行う必要があることから、将来の事業運営が厳しくなると予測しています。

今後も独立採算制の堅持を第一目標とし、経費節減等を行い効率的で健全な事業の運営に努め、水道事業ビジョンの目標である「持続・安全・強靱」の実現を目指し、事業の推進に取り組んでいきます。

2 給水状況

(1) 給水戸数と給水人口

区 分	R5. 3. 31	R6. 3. 31	増 減	前年比 (%)
給水戸数	57,743戸	57,823戸	80戸	100.1
給水人口	120,630人	119,157人	△ 1,473人	98.8

(2) 給水収益(税込み)

(単位 千円)

区 分	調 定 額	収 入 額	収 入 率 (%)
給水収益	2,403,545	2,337,782	97.3

(3) 配水量と有収水量

(単位 m³)

区 分	令和4年度	令和5年度	増 減	前年比 (%)
配 水 量	15,980,556	15,850,218	△ 130,338	99.2
有収水量	13,887,230	13,687,984	△ 199,246	98.6
有収率 (%)	86.9	86.4	△ 0.5	—

3 職員に関する事項

(単位 人)

区 分	職 員	技能労務職員	会計年度任用職員	計
R5.9.30	(1) 16	(4) 16	3	(5) 35
R6.3.31	(1) 16	(4) 14	4	(5) 34

* ()は、外書きで再任用短時間勤務職員を表す。

4 経理の状況

(単位 円)

(1) 令和5年度伊勢市水道事業予算執行状況		令和 5 年 4 月 1 日 から 令和 6 年 3 月 31 日 まで		
区 分	予算額(A)	執行額(B)	予算残額	B/A (%)
(収益的収支)				
水道事業収益	2,724,067,000	2,729,856,939	△ 5,789,939	100.2
営業収益	2,434,617,000	2,441,085,389	△ 6,468,389	100.3
営業外収益	289,450,000	288,771,550	678,450	99.8
水道事業費用	2,506,826,000	2,374,963,709	131,862,291	94.7
営業費用	2,375,434,000	2,289,077,558	86,356,442	96.4
営業外費用	121,392,000	85,886,151	35,505,849	70.8
予備費	10,000,000	0	10,000,000	0.0
(資本的収支)				
資本的収入	1,328,863,000	790,234,948	538,628,052	59.5
企業債	795,500,000	467,200,000	328,300,000	58.7
負担金	260,083,000	189,117,294	70,965,706	72.7
他会計補助金	22,293,000	22,292,654	346	100.0
出資金	143,000,000	56,800,000	86,200,000	39.7
補助金	107,987,000	54,825,000	53,162,000	50.8
資本的支出	2,712,083,000	1,891,360,549	820,722,451	69.7
建設改良費	2,318,628,000	1,497,905,798	820,722,202	64.6
償還金	393,455,000	393,454,751	249	100.0

(単位 円)

(2) 令和5年度伊勢市水道事業損益計算書		令和5年4月 1日 から 令和6年3月31日 まで	
		借 方	貸 方
水道事業費用	2,259,293,954	水道事業収益	2,506,082,087
営業費用	2,184,730,437	営業収益	2,220,754,550
原水費	755,198,459	給水収益	2,185,192,753
配水及び給水費	309,676,796	受託工事収益	4,361,900
受託工事費	10,063,263	他会計負担金	13,656,280
総係費	198,996,336	その他営業収益	17,543,617
減価償却費	876,743,316	営業外収益	285,327,537
資産減耗費	34,052,267	受取利息及び配当金	1,678,000
営業外費用	74,563,517	他会計負担金	169,310
支払利息及び 企業債取扱諸費	67,615,449	他会計補助金	3,381,394
雑支出	6,948,068	長期前受金戻入	244,158,981
当年度純利益	246,788,133	雑収益	4,753,852
		加入金	31,186,000
合計	2,506,082,087	合計	2,506,082,087

(単位 円)

(3) 令和5年度伊勢市水道事業貸借対照表		令和6年3月31日	
借 方		貸 方	
固 定 資 産	26,195,378,004	固 定 負 債	5,457,213,568
有 形 固 定 資 産	25,950,222,061	企 業 債	5,068,533,184
土 地	1,416,434,401	建設改良等企業債	5,068,533,184
建 物	796,597,564	引 当 金	388,680,384
減価償却累計額	△ 566,661,558	退職給付引当金	216,780,384
構 築 物	40,990,194,900	特別修繕引当金	171,900,000
減価償却累計額	△ 17,986,770,346	流 動 負 債	923,573,110
機 械 及 び 装 置	3,498,102,222	企 業 債	401,486,375
減価償却累計額	△ 2,431,287,326	建設改良等企業債	401,486,375
車 両 運 搬 具	59,860,422	未 払 金	496,818,248
減価償却累計額	△ 51,816,069	貯蔵品購入未払金	254,914
工具、器具及び備品	62,830,990	営 業 未 払 金	153,920,308
減価償却累計額	△ 50,953,412	そ の 他 未 払 金	342,643,026
建 設 仮 勘 定	213,690,273	預 り 金	5,449,819
無 形 固 定 資 産	45,155,943	預 り 金	5,449,819
施 設 利 用 権	43,136,017	引 当 金	19,818,668
ソ フ ト ウ ェ ア	2,019,926	賞 与 引 当 金	16,552,720
投資その他の資産	200,000,000	法定福利費引当金	3,265,948
投資有価証券	200,000,000	繰 延 収 益	5,371,097,529
流 動 資 産	2,879,772,151	長 期 前 受 金	12,121,683,766
現 金 預 金	2,566,244,725	長 期 前 受 金	12,121,683,766
現 金	60,000	長期前受金収益化累計額	△ 6,750,586,237
預 金	2,566,184,725	長期前受金収益化累計額	△ 6,750,586,237
未 収 金	360,742,531	資 本 金	16,742,673,636
営 業 未 収 金	171,364,198	資 本 金	16,742,673,636
営 業 外 未 収 金	13,590,100	固 有 資 本 金	33,622,511
そ の 他 未 収 金	175,788,233	繰 入 資 本 金	1,595,770,100
貸 倒 引 当 金	△ 84,857,824	組 入 資 本 金	15,113,281,025
貸 倒 引 当 金	△ 84,857,824	剰 余 金	580,592,312
貯 蔵 品	37,642,719	資 本 剰 余 金	23,129,245
原 材 料	37,642,719	受 贈 財 産 評 価 額	23,129,245
		利 益 剰 余 金	557,463,067
		当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	557,463,067
合 計	29,075,150,155	合 計	29,075,150,155

5 令和6年度予算の概要と事業運営方針

本年度の水道事業は、安定給水の確保と有収率の向上を図り効率的な維持管理を行うため、老朽管の布設替工事、下水道工事等に伴う配水本管布設替工事、基幹管路の耐震化、加圧施設の耐震化及び水源地施設の更新による配水機能の強化及び庁舎建設事業を予定しています。

事業運営面では、給水戸数58,028戸を予定し、年間総給水量においては15,491千 m^3 を予定しています。

財政収支の状況は、収益的収支におきまして消費税込みで、水道料金等の営業収益2,416,320千円、長期前受金戻入等の営業外収益304,053千円を合わせた水道事業収益2,720,373千円に対し、事業運営に必要な職員給与、施設の維持管理費及び減価償却費等の営業費用2,425,627千円、企業債利息等の営業外費用128,185千円、予備費10,000千円を合わせて水道事業費用2,563,812千円を見込み、その結果、差引き消費税を除きますと、93,931千円の純利益が生じる見込みです。

資本的収支におきましては、収入については、企業債546,000千円、負担金180,197千円、他会計補助金22,643千円及び出資金46,500千円を合わせて資本的収入795,340千円を予定しています。支出については、送配水管施設の新設及び更新、老朽管更新、基幹管路の耐震化、加圧施設の耐震化、庁舎建設等建設改良費1,674,292千円、企業債償還金411,487千円を合わせて資本的支出2,085,779千円を予定しています。以上の結果、資本的収支におきまして1,290,439千円の不足となる予定ですが、過年度分損益勘定留保資金等で補填する見込みです。

今後の運営は、人口減少による給水収益の減少が見込まれる中、老朽化が進む管路及び施設・設備の耐震化や更新を行う必要があることから、将来の事業運営は厳しい状況ではありますが、「水道事業ビジョン」の目標である「持続・安全・強靱」の実現を目指し、事業の推進に取り組んでいきます。

令和5年度 下半期伊勢市下水道事業の業務状況

1 事業の概要

本年度の下水道事業は、生活環境の改善や河川等公共用水域の水質保全を図るための汚水整備事業並びに浸水の防除を行う雨水整備事業を計画的に実施しました。

(1) 業務量及び普及状況について

業務量は、有収水量7,053,427^m₃、処理水量6,911,830^m₃となり、前年度に比べそれぞれ、117,810^m₃、137,947^m₃増加しました。普及状況については、処理区域面積は1,998.2haで前年度に比べ26.4ha増加した一方、処理区域内人口は73,068人で前年度に比べ14人減少し、普及率は61.0%となりました。また、水洗化人口は61,667人で前年度に比べ533人増加し、水洗化率は84.4%となりました。

(2) 財政収支について

財政収支の状況は、収益的収支においては、消費税を除き収入額4,338,295,014円、支出額4,374,937,526円の執行となり、36,642,512円の純損失となりました。

一方、資本的収支においては、収入額4,489,503,500円、支出額6,045,985,492円の執行となり、1,556,481,992円の収支不足となりましたが、減債積立金、損益勘定留保資金等で補填しました。

また、資本的収支の収入において996,700,000円、支出において1,038,000,000円を翌年度に繰り越しました。

(3) 建設改良事業及び整備状況について

下水道の整備については、流域関連公共下水道の第4期事業及び第5期事業にかかる汚水幹線築造及び管渠の面整備工事等を行いました。雨水対策としては、勢田川流域等浸水対策実行計画及び下水道ストックマネジメント計画に基づき事業を進めました。

汚水整備事業は、流域関連公共下水道区域において汚水管渠を9,705m、マンホールポンプを6箇所整備し、汚水管渠布設延長は、宇治・中村特定環境保全公共下水道区域と合わせて495,807mとなりました。

雨水整備事業は、黒瀬ポンプ場ポンプ増設工事を進めるとともに、桧尻第2排水区桧尻2号雨水幹線排水路の築造工事に着手しました。

下水道の施設管理については、吹上ポンプ場他2施設の機械・電気設備の更新工事を進めるとともに、桧尻第1排水区桧尻1号雨水幹線の改築工事等を行いました。

また、災害時におけるライフラインの復旧拠点となる上下水道部庁舎を建設するため、実施設計及び小俣浄化センター解体工事を行いました。

以上が本年度における事業の概要であります。

今後も安全で快適な生活環境を実現するため、汚水事業では、事業計画に基づき供用区域の拡大を図り、水洗化の促進による下水道使用料の増収、業務の効率化及び経費節減に取り組むとともに、雨水事業では、勢田川流域等浸水対策実行計画に基づき雨水ポンプ場・雨水幹線の整備を進めていきます。

2 下水道普及率

行政区域内人口 (A)	処理区域内人口 (B)	普及率 (B/A)
119,706人	73,068人	61.0%

3 職員に関する事項

(単位 人)

区分	職員	技能労務職員	会計年度任用職員	計
R5.9.30	31	5	7	43
R6.3.31	31	5	7	43

4 経理の状況

(単位 円)

(1) 令和5年度伊勢市下水道事業予算執行状況		令和 5年 4月 1日 から 令和 6年 3月 31日 まで		
区分	予算額(A)	執行額(B)	予算残額	B/A (%)
(収益的収支)				
下水道事業収益	4,626,492,000	4,624,160,450	2,331,550	99.9
営業収益	1,505,500,000	1,508,689,947	△ 3,189,947	100.2
営業外収益	2,562,024,000	2,556,501,298	5,522,702	99.8
特別利益	558,968,000	558,969,205	△ 1,205	100.0
下水道事業費用	4,532,358,000	4,449,110,648	83,247,352	98.2
営業費用	3,215,829,000	3,146,360,051	69,468,949	97.8
営業外費用	455,640,000	451,861,766	3,778,234	99.2
特別損失	850,889,000	850,888,831	169	100.0
予備費	10,000,000	0	10,000,000	0.0
(資本的収支)				
資本的収入	5,575,110,000	4,489,503,500	1,085,606,500	80.5
企業債	3,516,100,000	2,727,700,000	788,400,000	77.6
負担金	360,310,000	378,203,500	△ 17,893,500	105.0
国庫補助金	1,698,700,000	1,383,600,000	315,100,000	81.5
資本的支出	7,162,210,000	6,045,985,492	1,116,224,508	84.4
建設改良費	5,314,389,000	4,199,665,535	1,114,723,465	79.0
企業債償還金	1,846,321,000	1,846,319,957	1,043	100.0
諸支出金	1,500,000	0	1,500,000	0.0

(単位 円)

(2) 令和5年度伊勢市下水道事業損益計算書		令和 5 年 4 月 1 日 から 令和 6 年 3 月 31 日 まで	
		借 方	貸 方
下水道事業費用	4,374,937,526	下水道事業収益	4,338,295,014
営業費用	3,056,288,782	営業収益	1,401,666,143
汚水管渠費	60,916,689	下水道使用料	1,069,350,184
雨水管渠費	9,834,713	他会計負担金	331,069,000
流域下水道 維持管理負担金	571,004,616	その他営業収益	1,246,959
ポンプ場費	131,305,886	営業外収益	2,383,994,808
処理場費	69,629,199	他会計負担金	1,082,304,990
普及促進費	47,082,764	他会計補助金	363,807,000
業務費	109,122,798	国庫補助金	200,000
総係費	103,580,992	県補助金	313,000
汚水減価償却費	1,443,430,743	長期前受金戻入	935,493,696
雨水減価償却費	440,422,796	雑収益	1,876,122
資産減耗費	69,957,586	特別利益	552,634,063
営業外費用	467,759,913	過年度損益修正益	66,013,849
支払利息及び 企業債取扱諸費	449,998,121	その他特別利益	486,620,214
雑支出	17,761,792	当年度純損失	36,642,512
特別損失	850,888,831		
その他特別損失	850,888,831		
合計	4,374,937,526	合計	4,374,937,526

(単位 円)

(3) 令和5年度伊勢市下水道事業貸借対照表		令和6年3月31日	
借 方		貸 方	
固 定 資 産	73,092,488,598	固 定 負 債	32,846,252,668
汚 水 有 形 固 定 資 産	53,787,197,503	企 業 債	32,565,161,256
土 地	375,855,351	建 設 改 良 等 企 業 債	32,565,161,256
建 物	312,090,754	引 当 金	281,091,412
減 価 償 却 累 計 額	△ 207,908,706	退 職 給 付 引 当 金	281,091,412
構 築 物	67,567,138,305	流 動 負 債	3,434,525,330
減 価 償 却 累 計 額	△ 15,994,222,195	企 業 債	1,877,719,890
機 械 及 び 装 置	1,718,126,865	建 設 改 良 等 企 業 債	1,877,719,890
減 価 償 却 累 計 額	△ 1,075,899,931	未 払 金	1,526,301,278
車 両 運 搬 具	7,970,928	営 業 未 払 金	279,081,110
減 価 償 却 累 計 額	△ 6,372,061	営 業 外 未 払 金	28,615,383
工 具、器 具 及 び 備 品	23,919,151	そ の 他 未 払 金	1,218,604,785
減 価 償 却 累 計 額	△ 18,708,264	預 り 金	6,496,259
建 設 仮 勘 定	1,085,207,306	預 り 金	6,496,259
雨 水 有 形 固 定 資 産	11,375,070,206	引 当 金	24,007,903
土 地	1,026,091,801	賞 与 引 当 金	20,048,752
建 物	2,832,230,157	法 定 福 利 費 引 当 金	3,959,151
減 価 償 却 累 計 額	△ 972,035,684	繰 延 収 益	30,080,527,781
構 築 物	6,971,990,096	長 期 前 受 金	43,475,185,902
減 価 償 却 累 計 額	△ 2,336,943,467	長 期 前 受 金	43,475,185,902
機 械 及 び 装 置	6,152,062,614	長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	△ 13,394,658,121
減 価 償 却 累 計 額	△ 3,183,702,911	長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	△ 13,394,658,121
工 具、器 具 及 び 備 品	3,771,849	資 本 金	8,150,580,502
減 価 償 却 累 計 額	△ 3,583,256	資 本 金	8,150,580,502
建 設 仮 勘 定	885,189,007	固 有 資 本 金	5,302,967,247
汚 水 無 形 固 定 資 産	7,930,220,889	組 入 資 本 金	2,847,613,255
流 域 下 水 道 施 設 利 用 権	7,928,613,423	剰 余 金	1,094,883,715
電 話 加 入 権	75,000	資 本 剰 余 金	774,737,252
ソ フ ト ウ ェ ア	1,532,466	受 贈 財 産 評 価 額	146,473,864
流 動 資 産	2,514,281,398	他 会 計 負 担 金	282,198,153
現 金 預 金	2,110,210,995	周 辺 環 境 整 備 事 業 負 担 金	53,565,180
現 金	100,000	補 助 金	216,649,080
預 金	2,110,110,995	そ の 他 資 本 剰 余 金	75,850,975
未 収 金	413,571,961	利 益 剰 余 金	320,146,463
営 業 未 収 金	218,894,676	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	320,146,463
営 業 外 未 収 金	173,263,598		
そ の 他 未 収 金	21,413,687		
貸 倒 引 当 金	△ 9,501,558		
貸 倒 引 当 金	△ 9,501,558		
合 計	75,606,769,996	合 計	75,606,769,996

5 令和6年度予算の概要と事業運営方針

本年度の下水道事業につきまして、現在の下水道への接続実績と流域関連公共下水道の供用区域拡大に伴う新規接続見込みを勘案し、排水戸数を28,808戸、年間総排水量を7,128千 m^3 、一日平均排水量を19,529 m^3 と予定しています。

主な建設改良事業としましては、汚水管渠敷設事業、汚水管渠更新事業、処理場更新事業、雨水管渠敷設事業、雨水管渠更新事業、ポンプ場築造事業、ポンプ場更新事業及び庁舎建設事業を予定しています。

財政収支の状況は、収益的収支におきまして消費税込みで、収入については下水道使用料等の営業収益1,541,112千円、他会計負担金、他会計補助金及び長期前受金戻入等の営業外収益2,566,387千円を合わせて下水道事業収益4,107,499千円を予定しています。支出については、事業運営に必要な職員給与、施設の維持管理費及び減価償却費等の営業費用3,407,399千円、企業債利息等の営業外費用468,141千円、及び予備費10,000千円を合わせて下水道事業費用3,885,540千円を予定しています。その結果、差引き消費税を除きますと7,588千円の純利益が生じる見込みです。

資本的収支におきましては、収入については流域関連公共下水道事業費等に伴う企業債2,816,100千円、他会計負担金及び受益者負担金等の負担金363,907千円、国庫補助金1,351,000千円を合わせて資本的収入4,531,007千円を予定しています。支出については、年次計画に基づく流域関連公共下水道整備区域の汚水管渠整備、雨水管渠及びポンプ場の整備や更新、庁舎建設、流域下水道建設負担金等建設改良費4,279,256千円、企業債償還金1,877,721千円及び諸支出金1,500千円を合わせて資本的支出6,158,477千円を予定しています。以上の結果、資本的収支におきまして1,627,470千円の不足となる予定ですが、過年度分損益勘定留保資金等で補填する見込みです。

今後の運営は、流域関連公共下水道事業計画の推進と供用を開始した施設の維持管理等を抱え事業財政は厳しい状況であります。水洗化の促進による下水道使用料の増収を図りながら経費節減を行い効率的な事業運営に努め、市民サービスの向上、住環境の改善、公共用水域の水質保全に取り組んでいきます。

伊勢市告示第 137 号

伊勢市自転車等の放置防止及び適正な処理に関する条例(平成 25 年伊勢市条例第 19 号) 第 12 条第 2 項及び第 13 条第 2 項並びに第 14 条第 1 項の規定により、放置されていた自転車等を撤去し、保管したので、同条第 2 項の規定により告示します。

令和 6 年 6 月 18 日

伊勢市長 鈴木 健 一

- 1 保管自転車等の種類、自転車等を撤去した日時、保管自転車等が放置されていた場所等

保管自転車等の種類	自転車等を撤去した日時	保管自転車等が放置されていた場所	台数
自転車	令和 6 年 5 月 23 日 午前 9 時	宇治山田駅前第 5 駐輪場 (伊勢市岩淵 2 丁目地内)	10 台
〃	令和 6 年 5 月 23 日 午前 10 時 30 分	宇治山田駅前第 2 駐輪場 (伊勢市吹上 2 丁目地内)	3 台
〃	令和 6 年 5 月 23 日 午前 10 時 30 分	宇治山田駅前第 1 駐輪場 (伊勢市吹上 2 丁目地内)	1 台
〃	令和 6 年 5 月 23 日 午前 10 時 30 分	宇治山田駅前第 6 駐輪場 (伊勢市岩淵 2 丁目地内)	3 台
計			17 台

- 2 保管場所

自転車等保管場所(伊勢市二見町三津地内、伊勢市二見町西地内、伊勢市小俣町相合地内又は伊勢市御菌町高向地内)

3 保管期間

告示の日から60日間

4 保管期間経過後の措置

保管期間を経過してもなお保管自転車等を返還することができない場合は、伊勢市自転車等の放置防止及び適正な処理に関する条例第17条第1項の規定により、当該保管自転車等について廃棄等の処分をすることがあります。

5 連絡先

放置自転車等管理業務委託先 株式会社エボリューション

電話番号 080-1580-8974

伊勢市告示第 138 号

伊勢市市税条例（平成 17 年伊勢市条例第 51 号）第 18 条の 2 第 1 項の規定に基づき、令和 6 年 1 月 18 日伊勢市告示第 10 号において別途告示で定めることとされている期日のうち、次に掲げる地域に住所又は主たる事務所若しくは事業所を有する者に係るものについては、その期限が令和 6 年 1 月 1 日から令和 6 年 7 月 30 日までの間に到来するものについて、令和 6 年 7 月 31 日とします。

令和 6 年 6 月 26 日

伊勢市長 鈴木 健 一

都道府県名	地 域
富山県	富山県
石川県	金沢市、小松市、加賀市、羽咋市、かほく市、白山市、能美市、野々市市、能美郡川北町、河北郡津幡町、河北郡内灘町、羽咋郡宝達志水町及び鹿島郡中能登町

伊勢市公告第 49 号

農業振興地域の整備に関する法律（昭和 44 年法律第 58 号）第 13 条第 1 項の規定により、伊勢市農業振興地域整備計画を次のとおり変更しましたので公告します。

令和 6 年 6 月 27 日

伊勢市長 鈴木 健 一

「次」は省略し、伊勢市産業観光部農林水産課に備え置いて縦覧に供します。

伊勢市公告第 50 号

公 示 送 達

下記の者の配当計算書（謄本）及び充当通知書は、住所、居住等が不明のため送達することができないので、国民健康保険法（昭和 33 年法律第 192 号）第 78 条において準用する地方税法（昭和 25 年法律第 226 号）第 20 条の 2 の規定により、公示送達をします。

なお、当該書類は、健康福祉部医療保険課に保管してありますから、来庁の上、受領してください。

令和 6 年 6 月 27 日

伊勢市長 鈴木 健 一

記

公示送達を受けるべき者の氏名及び住所

氏 名	住 所
省略	省略